

会 労働災害、交通事故絶滅誓う 松 安全大会で決意新た

【岩見沢】建設業の

松浦建設（松浦淳一社

長）と協力会社で構成

する松栄会（北市宗三

会長）は26日、空知建

設会館で「2025年

度安全大会」を開いた。

参加者は、建設現場な

どの事故防止について

講話を聞くなどして理

解を深め、労働災害・

交通事故の絶滅に決意

を新たにした。

工事現場などが本格

稼働するこの時期に毎

年開いているもので、

約90人が参加した。

実施にあたり松浦社

長は「皆さんの協力の

もとで、顧客満足度の

高い成果品に仕上げて

いこう」と激励。北市

会長は「今年もワンチ

ームとなり、安全で安

心できる職場環境を目

指そう」と呼びかけた

。写真上。

このあと、岩見沢労



働基準監督署の伊原秀
明署長、IEFA札幌の
健康経営エキスパート
アドバイザー森脇徹さ
んが防災防止などをテ
ーマに講話。松浦建設
の江田禎彦建築部長が
安全衛生管理計画を説
明したあと、同社の舟
橋均建築次長が「現場
に関わる全員が安全の

主役であることを自覚
し、無事故・無災害の
実現を全力で目指す」
とし、災害防止活動を
推進する決意を表明し
た。【新田一寛】